



菜の花畑を 笑顔が走る

菜の花畑で遊ぶ子どもたち。
楽しそうに追いかけてっをしています。

【3月23日(土)・五色町広石で撮影】

2013.4 ラインアップ

今年度のまちづくり …… P2-5
 地域防災計画の改訂、いきいきわくわくまちづくり P6
 市職員の人事異動 …… P7
 表彰おめでとう、寄付・寄贈の紹介ほか … P8
 風情ある住まいづくり支援事業、みどりのカーテンコンテストP9
 暴力団関係情報の取扱いに関する合意、
 自転車の交通ルールとマナーほか …… P10

国民年金からのお知らせ …… P11
 暮らしのいきいき情報 …… P12-15
 各種予防接種制度のお知らせ …… P16
 健康で笑顔にほか …… P17
 公共施設からのお知らせ …… P18-19
 まちかどピックアップ …… P20

定住促進と防災を中心に

今年度のまちづくり

洲本市では、平成25年度は「定住の促進」と「防災への備え」に重点を置き、新規事業や拡充事業を進めます。

今月号では、これらの事業の一部を先取りしてご紹介し、詳細な内容については、今後改めて紹介する予定です。



大勢の人でにぎわう洲本市水産まつり

事業の概要

転入者定住促進補助事業

- 対象** 世帯主が満50歳未満で、世帯主を含めた家族が2人以上の転入世帯（3年以上市外在住）
- 金額など** 月額1万円を3年間（最大36月分）交付
Uターン者の場合は、初年の1年間に限り、さらに1万円を加算

転入者住宅取得奨励金交付事業

- 対象** 世帯主が満50歳未満で、世帯主を含めた家族が2人以上の転入世帯（3年以上市外在住）であり、住宅を新築又は中古住宅を購入する世帯
- 金額など** 固定資産税の課税相当額を3年間交付

新婚世帯家賃補助事業

- 対象** 市内に住民票がある夫婦で、合計年齢が80歳未満であり、市内の民間賃貸住宅で賃貸借契約を締結している世帯
- 金額など** 月額1万円の家賃補助を3年間（最大36月分）交付

新婚世帯住宅取得奨励金交付事業

- 対象** 市内に住民票がある夫婦で、合計年齢が80歳未満であり、住宅を新築又は中古住宅を購入する世帯
- 金額など** 月額1万円の住宅取得奨励金を3年間（最大36月分）交付

いずれの事業についても、交付を受けるための要件があります。詳細な内容は、決まり次第お知らせします。

定住者の
促進を図ります

平成25年度では、企業立地対策課内に新しく定住促進係を設け、市外からの新規転入者や、故郷にUターンする本市出身者を増やして定住人口の増加を目指します。

本市に魅力を感じ、住みたいと思っている人を応援するため、補助金や住宅取得の奨

励金を交付します。

この他、若い世代が安心して暮らせるよう新婚世帯に対する家賃補助や住宅取得の奨励金を交付します。具体的な支援策として、左記の事業実施を予定しています。

問 市企業立地対策課
☎ 24-7641
(直通)

出産祝い金制度を新設

子育て世代への応援として、市内に住民票を有する夫婦に、第二子以上が生まれた場合、出産祝い金を交付する制度を新設します。





耐震補強用の金具

地震に備える住まいづくりを支援 住宅の耐震化を促進します

近い将来、発生が予想されている南海・東南海地震に備えて、今年度は新たに住宅の耐震改修工事費の支援を行います。

また、耐震改修工事の実施判定基準ともなる「簡易耐震診断推進事業」は、継続して行います。

住宅耐震改修工事支援事業とは？

住宅の耐震化を推進するため、県の「わが家の耐震改修促進事業の住宅耐震改修工事

費補助」を受けた人を対象に、耐震改修工事に必要な費用の一部を補助します。耐震改修

工事は、費用がかかるため、市でも支援を行うことで、地震に強い住まいづくりの推進を図ります。

緊急輸送路の確保を目指して

大規模な災害の発生時、緊急輸送路の確保が重要な問題です。

倒壊した家屋などが原因で、緊急車両の通行が妨げられ、急病人や負傷者の搬送、消火活動などに遅れが出ることは、避けなければなりません。

また、支援物資が滞りなく搬送されるためにも、緊急輸送路の確保は大切です

この問題を少しでも解消するため、新たに平成25年度で、緊急輸送路に面する建築物の耐震化助成事業を実施します。両事業とも、申請方法などの詳しい内容が決まりましたら、改めて広報します。

問 市都市計画課

☎ 24-7611 (直通)

人と人とのつながりを大切にしまちづくりを支援

つながり基金助成事業

地域の活性化支援事業として、「元気のもと基金助成事業」を行いました。この助成事業は、平成20年度から24年度までの5カ年の事業として、文化・スポーツ大会を始めとするイベントの開催や、集会所などの施設改修への支援を行いました。

継続実施の要望が多かったこの助成事業は、新たに「つながり基金助成事業」と名称を改めるとともに、人と人との「つながり」を重視した活動への支援事業として実施します。例えば、伝統文化を伝えることで過去と、今を生きる私たちのつながりを大切にする事業、人と人との行き来が盛んになるような事業、地域の交流活動の拠点施設を整備する事業などへの助成を行うことで、市民の皆さんによる「つながり」を大切にしまちづくりの取り組みを応援します。

対象となる団体

市内に本拠を置く団体

例：町内会、老人会、PTA、NPO、ボランティアグループなど

対象となる取組

- ① 人のつながり交流支援事業
- ② 安全・安心つながり支援事業
- ③ 地域のつながり拠点施設支援事業
- ④ 伝統のつながり支援事業
- ⑤ つながり豊かなコミュニティ支援事業



問 市企画課 ☎ 24-7614 (直通)

特定健診を受けよう！ 集団健診の胃がんリスク検診は無料実施



萎縮が進むほど、胃がんは発生しやすくなります。

胃がんリスク検診とは、ピロリ菌感染の有無（血清ピロリ菌IgG抗体）と胃粘膜萎縮の程度（血清ペプシノゲン値）を測定し、胃がんになりやすいリスクを調べる新しい検診法です。

胃がんリスク検診の対象者

次の①・②のいずれにも該当する人が対象です

特定健診の受診率向上を目指して
本市では、市民の健康向上や医療費の適正化のために、生活習慣病の予防や早期治療ができるよう特定健診を行っています。

- ① 生年月日が昭和49年3月31日～昭和29年4月1日の人（年度末年齢40～59歳）
- ② 本市が実施する集団健診で特定健診を受診する人

平成25年度からは集団健診では40歳から50歳代の国民健康保険加入者を対象に、胃がんリスク検診を無料で行います。

胃がんリスク検診とは？

胃がんには、ピロリ菌感染が深く関わっており、このピロリ菌感染によって胃粘膜の

リ菌の除菌』『胃部の切除』を行った人、食道・胃・十二指腸疾患の治療中や疑いのある人も対象外です。

※胃がんリスク検診は、胃がんそのものを見つける検診ではありません。胃がんの有無を調べる場合は、バリウムを使った胃がん検診を受診してください。

問 市健康増進課

☎ 22-13337（直通）



大きく見せて教えるフューチャースクール

目で見て分かりやすい授業を

ゆとり教育からの転換に伴い、より多くの項目を、効率的に学習することが必要とされています。

フューチャースクール事業では、デジタル化された教材などを大きく映し出し、目で見て分かりやすく、より児童

の興味を引く授業を行い、児童の学力向上を目指します。

この事業では、低学年の教室に超短焦点型プロジェクターや収納式のスクリーンなどを導入します。

教材を大きく映し出す

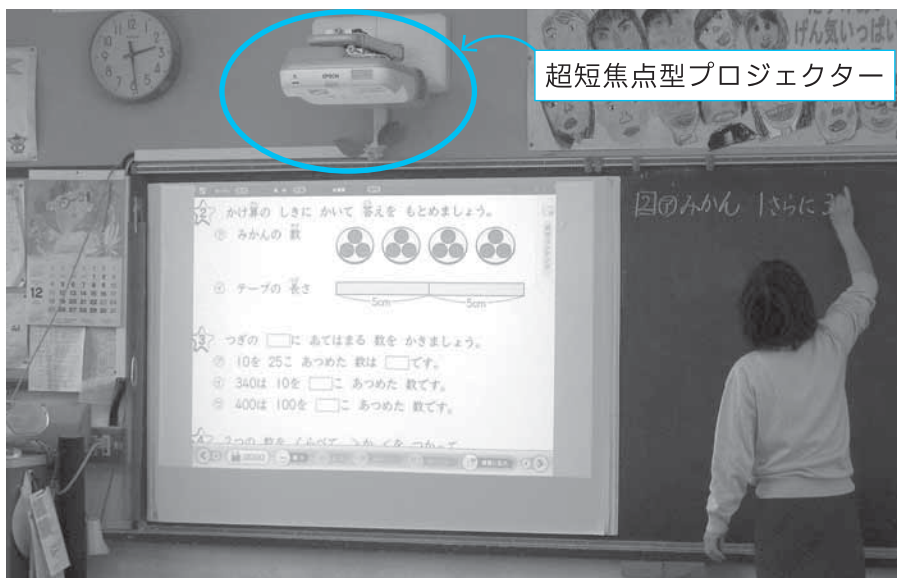
教室では、超短焦点型プロジェクターなどを使って、教科書を映し出すことで見

児童らの関心を引き起こし、より学習に興味を持つよう工夫します。

県下でも珍しいこの取り組みは、市内の各小学校の低学年の教室に順次整備する予定です。

問 市学校教育課

☎ 22-16266（直通）



超短焦点型プロジェクター

表 1

合併浄化槽	補助金額	
	従来	平成25年度
5人槽	332,000円	492,000円
7人槽	414,000円	614,000円
10人槽	548,000円	818,000円
単独浄化槽撤去費用	上限90,000円	

この合併浄化槽の普及をより促進するため、汲み取り方式や、単独浄化槽から合併浄化槽への切り替えを行う人に対し、今年度は、補助金額を増額します(表1)。
但し、新築の場合は従来通りです。

合併浄化槽の更なる普及を目指して

合併浄化槽の設置補助額を増額

公共下水道が利用できない

地域では、生活排水による水質汚濁を防ぎ、生活環境を保全するため、合併浄化槽の設置をお願いしています。

単独浄化槽の撤去費用を今年度も補助します
また、単独浄化槽から合併浄化槽への切り替えを行う場合、今年度も引き続き、単独浄化槽の撤去費用の補助を行います。

問 市環境整備課

☎ 24-7607 (直通)

雨水の貯留タンクを設置しませんか

雨水貯留タンクの設置に助成金を交付

近年、ゲリラ豪雨など短時間で集中的に大雨が降ることがあります。このような大雨による浸水被害を軽減しようと市民が自主的に雨水貯留施設を設置する場合、助成金を交付します。

具体的には市内で雨水貯留タンクを新設する市民に、設置費用(購入費用)を助成し、雨水の流出抑制を促進します。
浄化槽を雨水貯留施設に
浄化槽の使用をやめて、公共下水道に加入した時、不要

浄化槽を雨水貯留施設に

浄化槽の使用をやめて、公共下水道に加入した時、不要

問 市下水道課

☎ 23-3794 (直通)

になった浄化槽を雨水貯留施設に転用する場合、その工事費の一部を助成します。

人は、是非、浄化槽の雨水貯留施設への転用も検討ください。

お得なプレミアム商品券が登場

中小事業者の振興と地域経済の活性化のために

市民の皆さんに、身近な商店などへ足を運んでいただく機会を増やし、中小事業者の振興と地域経済の活性化を図るため、「洲本市プレミアム商品券」を発行します。

10,000円で12,000円分の商品券が購入できます

この事業では、額面12,000円分の商品券を10,000円で発売する予定です。プレミアム分の2,000円分については、参加する商店と市が協力して負担する予定です。

今後、洲本商工会議所と五色町商工会の協力を得て、洲本市プレミアム商品券発行実行委員会を組織し、商品券の発行を行います。

問 市商工観光課 ☎ 24-7613 (直通)

もっと笑顔があふれるまちに

市では、「住んでよかった、これからもずっと住み続けたい」と誰もが思うまちづくりの実現を目指し、今回紹介し

た以外の事業も含めて取り組んでいきます。制度の準備が整い次第、順次お知らせします。

洲本市地域防災計画を

改訂しました

今回の改訂は、東日本大震災、平成23年の台風12号、15号災害など、最近の災害における経験と教訓を踏まえると共に、昨年6月に改訂された「兵庫県地域防災計画」及び前回改訂以降に改正された防災関連法案との整合性を図るために行われたものです。

また、改訂のため2月22日(金)に開かれた洲本市防災会議では、初めて2人の女性委員と、自衛隊員が、参加しました。

▼改訂の主な内容

▽津波災害対策編の新設

●津波防災対策の強化

●新たな気象情報(3月7日改正の津波関係の気象予報など)に対応

▽平成23年の災害の内容を記載

●各台風の進路、気象状況、被害状況の記載

▽その他

●災害時の新たな情報伝達手段の記載

●災害時要援護者対策の強化、充実

▼今後の対応

今後、兵庫県が現在検証している「南海トラフ巨大地震」の市町別の津波浸水想定と被害想定が公表された時点で、兵庫県地域防災計画の修正内容に準拠した改訂を行う予定です。

また、最新の地域防災計画に基づき、関係部署と連携して各種災害対応マニュアルの充実を図りたいと考えています。

※「洲本市地域防災計画」は、市のホームページでご覧いただけます。

市消防防災課

☎ 24-7623 (直通)



平成24年10月28日実施の市地域防災訓練



改訂後の洲本市地域防災計画

いきいき わくわく まちづくり

史跡「白巢城跡」を探索

しらっさん歴史散策の集い

鮎原三野畑の白巢山には、戦国時代の山城跡の「白巢城跡」があり、地元では「しらっさん」と呼ばれ、親しまれています。

白巢交流推進委員会では、昨年、市の史跡認定を受けた白巢城跡の魅力を大勢の人に知ってもらおうと、3月17日(日)に、白巢山散策イベントを開催し、市内外より約120人が参加しました。

参加者は、三野畑公会堂から徒歩で山頂の城跡まで登山。山頂では、史跡案内板の除幕式の後、市教育委員会の文化財担当者の案内で、米倉跡などの遺構を巡りながら白巢城の歴史を学びました。



史跡案内板の前で説明

災害から身を守るために

由良連合町内会で避難訓練

3月9日(土)、由良地区で避難訓練と防災学習会がありました。この避難訓練は、先日完成した由良地区防災マップを活用し、津波が来たという想定で行われたものです。

午前9時の訓練開始の放送を合図に、住民は町内会ごとに指定された津波避難場所へ避難しました。

訓練では、避難にかかる時間を計る人や、避難経路の安全を確認する人もいました。

この日は、避難訓練に引き続き、防災学習会も行われ、実際に避難するときの課題なども話し合われました。



由良小学校へ避難する人々



平成25年度新規採用職員

部・局名	部・局(次長)氏名	課・室・所名	課長級の氏名	係(業務)の名称
事務局	局長 山口未江子		次長 森野邊省輔	総務係、議事係、調査係
企画情報部	部長 上崎 勝規 参事 上村 英己	秘書課	課長(上村参事兼務)	秘書係、広報広聴係
		企画課	課長 寺岡 朗裕	政策係、調整係、交通対策係
		情報課	課長 高田 敏隆	情報政策係、情報化推進係
		商工観光課	課長 安宅 輝幸	観光交流係、商工労政係
		企業立地対策課	課長 太田 久雄	企業立地対策係、定住促進係
総務部	部長 浜辺 学 参事 竹内 康浩	総務課	課長 河合 隆弘	総務係、行政係、職員係、電算係
		消防防災課	課長(竹内参事兼務)	防災企画係、消防防災係
		由良支所	所長 越田まさよ	上灘出張所
財務部	理事兼財務部長 兼行革推進室長 大谷 俊洋	財政課	課長 赤松 和彦	財政係、資金係
		行革推進室	室長(大谷理事兼務)	
		管財課	課長 山本 泰平	契約係、財産管理係
		税務課	課長 竹鼻 康智	市民税係、固定資産税係
		滞納対策課	課長 永岩 秀俊	収納係、滞納整理係
市民生活部	部長 里深 寛	市民課	課長 中谷智穂子	市民係、年金総務係、総合窓口係
		人権推進課	課長 宮谷 美恵 主幹 祖谷 和宏	市民相談係、人権推進係、男女共同参画社会係、消費生活センター、人権文化センター
		環境整備課	課長 清水 正隆	環境政策係、環境整備係、業務係、施設係、リサイクル推進係
健康福祉部	部長 嶽肩 邦弘	福祉総務課	課長 大橋 正典	総務係、企画係
		福祉課	課長 加藤 順弘	障害福祉係、母子児童係、保護係
		介護福祉課	課長 廣島 正純	高年福祉係、介護保険係、認定審査係、介護予防係、地域包括支援センター
		保険課	課長 前田 裕司	医療係、国民健康保険係、保険料係
		健康増進課	課長 東田 光司	健診係、保健指導係
		サービス事業所	所長 金谷 隆広 参事 太田 博章 参事 籠重 昌弘 参事 山岡 雅顕	介護施設係、診療所庶務係、医療施設係
農林水産部	部長 山本 賀一	農政課	課長 飯塚 康太	担い手育成係、農村振興係、農業振興係
		農地整備課	課長 船越 稔雄	土地改良係、地籍調査係、農業災害復旧係
		林務水産課	課長 伊達 克明	治山林務係、水産振興係
		農林水産課	課長 上田 豊隆	農林水産係
都市整備部	部長 山下 恵祐 参事 坂林 孝	用地課	課長(坂林参事兼務)	総務係、管理係、用地係
		建設課	課長 太田 隆史	道路係、補修係、河川港湾係
		都市計画課	課長 毛笠 俊明	計画係、建築係、住宅政策係
		下水道課	課長 井本 益宏	建設係、施設係、環境クリーン推進係
会計課		課長 武田 好史	(会計管理者)	
五色総合事務所	所長 川端 一司	窓口サービス課	課長 後 泰年	総務係、開発係、窓口係(市民福祉担当)
教育委員会	教育次長 赤松 正視	庶務課	課長 岡野 秀則	総務係、施設係
		学校教育課	課長 美濃 正明	学事係、指導係
		社会教育課	課長 藤井 博章	社会教育係、生涯学習係、文化振興係
		体育保健課	課長 藤井 先	社会体育係、保健給食係
農業委員会		局長 斎藤 仁		
監査委員会		局長(副主幹) 坂口 正芳		
選挙管理委員会		局長 佐野 文明		
固定資産評価審査委員会		書記長(副主幹) 坂口 正芳		

市職員の人事異動

総勢143人の異動

女性幹部職員 の登用、 定住促進事業推進のため、 定住促進係を新設

市では、4月1日付けで総勢143人の人事異動を行いました(うち退職者32人)。このうち、491人で、新規採用の抑制

勢143人の人事異動を行いました(うち退職者32人)。このうち、491人で、新規採用の抑制

により昨年比で全体で13人減員しています。今回の異動では、男女共同参画を実現するため部長級に1人、課長級に2人の女性職員を登用しました。また、転入者定住促進補助事業や新婚世帯家賃補助事業などの新規の定住促進事業に

対応するため、企業立地対策課に定住促進係を新設し、職員1人を配置しています。さらに、引き続き東日本大震災の被災地への支援を行うため、宮城県南三陸町に1年間、職員1人を派遣していま

表彰おめでとう

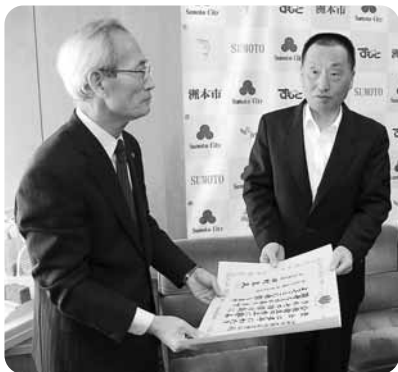
厚生労働大臣表彰

(敬称略)

▽大野地区愛育班

班長 中瀬 友義

大野地区愛育班では、生活習慣病予防についての健康情報などを、愛育班便りで発信するとともに、分班長会議を活用して、自分の健康状態や生活に関心を持つ人を地域で増やす活動に取り組んでいます。



第8回兵庫県障害者芸術文化祭

〈書道の部〉

●県知事賞

▽上原 夕佳 (都志万歳)

「ほめる」

●財団法人神戸新聞厚生事業

団理事長賞

▽濱田 弘暉 (上物部)

「風」



ひょうご子育て応援賞

▽どんぐりんクラブ

代表 中村 直子

同クラブは、子育て世帯の孤立化を解消するため、未就園児とその母親の交流の場づくりをしています。

兵庫県土地改良事業団体連合会長表彰

(優良ため池管理者)

▽大森谷大池田主

総代 東 久男

南三陸町へ2人目の長期派遣

被災地復興の力に

本市では、全国市長会の要請を受け、東日本大震災からの復興支援のため、定期的に職員を派遣しています。震災発生翌月から、1週間程度の短期間の



派遣を行っていましたが、昨年10月からは、宮城県本吉郡南三陸町に半年単位での長期派遣を行っています。

3月26日(火)には、長期派遣2人目となる黒田武志主任に竹内市長から辞令が渡され、「健康に留意し、がんばってきてほしい」と激励の言葉がおくられました。黒田主任は、「大変な経験をされた住民の皆さんの話をしっかり聞いて、少しでも被災地のため、役立つように努めたい」と抱負を話しました。現在、黒田主任は、復興事業推進課に配属され、高台移転に伴う住宅ローンの利子補給などの事務に関わっています。

ありがとうございます
ごさいます
善意(寄付)
寄贈

堀井 雄二さん

(洲本出身)

ゲームソフト「ドラゴンクエストシリーズ」を手掛けている本市出身のゲームデザイナー、堀井雄二さん(東京都世田谷区)から平成24年度も、市へ1,000万円の寄付がありました。「ふるさと納税制度」を利用した「ふるさと洲本もっともっと応援寄付金」に対するもので、今年で5回目。



寄付で購入した用具など

この寄付金の一部は、車いす(15台)、高齢者疑似体験セット、テント、室内スポーツ用品や楽器セットなど、社会福祉協議会が福祉学習、イベント、レクリエーション用に貸し出す物品の購入に活用されました。

ご存知ですか？後見制度

判断能力が不十分な方の暮らしと財産を守る制度です。後見制度に精通した専門家が丁寧にアドバイスします。

(公益社団法人 成年後見リーガルサポート 会員)

相続手続 成年後見のことならお任せください

司法書士 行政書士 ひろせ法律事務所
洲本市五色町都志382-1 五色センタープラザ1階

女性司法書士も在籍

司法書士 廣瀬 政行
司法書士 廣瀬 仁美

広告

ご相談だけでも
お気軽にどうぞ

0799-33-0217

平日9時～18時
インターネットなら24時間相談可能

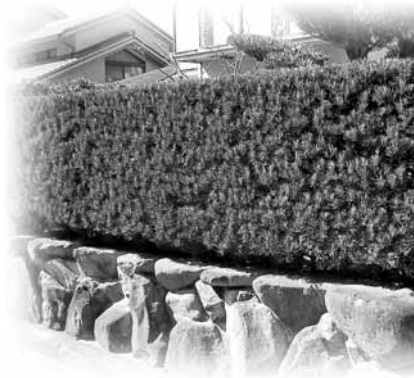
ひろせ法律事務所

検索

助成金制度の一部を改正

「風情ある住ちろくへつらな援事業」

淡路瓦部門の要件、助成額の変更



- ※事務所や店舗との併用住宅については、居住部分の床面積が全体の2分の1以上のもの
- ▼対象となる事業

淡路瓦による住宅の新築・改修など

- ▼要件
 - 屋根の主な部分に新たに淡路瓦を使用すること

- 兵庫県住宅再建共済制度に加入すること
- 施工業者又は製造業者のどちらかが市内業者であること

▼助成金額（上限）

所要費用の3分の1

変更 新築・葺き替えなど10万円

生け垣の新設・増改築など

▼要件

- 道路に面する部分に所定の生け垣を設けること

▼助成金額（上限）

所要費用の3分の1

新設・増改築など5万円
既存塀の撤去など5万円

▼申請できる人

- ▼市内に住所を有すること
- ▼世帯全員が市税等を滞納していないこと
- ▼対象となる住宅に自ら居住すること

樹木・芝・多年生植物又は地被植物などによる緑化

▼要件

- 住宅の敷地内の土地で外部から見える位置に樹木や芝などを植樹又は植栽すること

▼助成金額（上限）

所要費用の3分の1（上

地球にエコ！家計にエコ！

「みどりのカーテンコンテスト」

自宅のベランダ、会社や店舗、学校などで日影の効果があつる性植物を植えて、みどりのカーテンづくりに取り組んでみませんか。

日影の効果で、エネルギーの消費を抑え、身近で地球温暖化防止活動に参加できます。また、コンテストを実施し、

優秀な作品を表彰します。

▼応募資格

市内でみどりのカーテンづくりに取り組む家庭や事業所など

▼対象の植物

日陰の効果があつる性植物（ゴーヤ、ヘチマ、アサガオなど）

▼補助金

必要な資材などの購入に係る金額の3分の1以内（5万円を上限）を補

限5万円）と緑化面積1㎡につき5千円を比較して低い額

▼その他の要件

着工前写真 ※詳細な要件については、都市計画課にご確認ください。

問 市都市計画課

☎ 24-7611（直通）

助する制度（予算の範囲内で先着順）があります。

▼応募方法

申込書は、市環境整備課（本庁・東庁舎1階）に設置するほか、市のホームページでもダウンロードできます。

▼募集締め切り

9月27日（金）

申・問 市環境整備課

☎ 24-7607（直通）

ゴーヤでお茶を

緑のカーテンで出来たゴーヤを使って、ビタミンたっぷりで脂肪燃焼効果も有るお茶を作りませんか。

- ①洗ったゴーヤを薄くスライスし、種とともに天日干しする。（ワタは必ず取り除く）
- ②フライパンで①を炒る。（焙煎具合はお好みで）

今日も楽しいおつきあい



淡路信用金庫

理事長 瀧川好美

本店	洲本市宇山
店舗	島内 20店
	神戸市 6店
	明石市 2店
	西宮市 1店

広告

洲本市、洲本警察署が合意書に調印



3月定例会市議会で議決された「洲本市暴力団排除条例」。この条例は、安全安心なまちづくりのため、暴力団の影響を排除するために制定されました。

4月1日の同条例の施行の前に、市と洲本警察署は、3月26日(火)に「暴力団関係情報の取扱いに関する合意書」の調印を行いました。合意書では、市が事務や事業などで契約する相手が暴力

団に関係していないかを署に對して照会することや、照会がない場合でも市の契約する相手が暴力団関係者と分かった場合、市に通報することになっていきます。」とあいさつ。藤生洲本警察署長は「行政と警察が、より一層協力して、暴力団排除に努めたい」と話しました。

調印式では、竹内市長が「警察と連携し、青少年を守り、安全安心なまちづくりに取り組んでいきます」とあいさつ。藤生洲本警察署長は「行政と警察が、より一層協力して、暴力団排除に努めたい」と話しました。

☎ 22-2580

自転車の交通ルールとマナーを守りましょう！

自転車は車の仲間です

①自転車は車道が原則です。歩道の左行は例外です。

▽歩道通行できる例外

- 道路標識、道路標示で指定されている場合
- 運転者が児童、幼児、70歳以上の高齢者また

は、車道通行に支障がある身体障害者

● 交通状況により、歩道通行がやむを得ない場合

- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行

- ④安全ルールを守る
▽飲酒運転・二人乗り・並進の禁止

- ▽夜間はライトを点灯
- ▽交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- ⑤子どもはヘルメットを着用

※電動車いすは歩行者です。

☎ 22-2580



平成25年度 市税・保険料 納期一覧表

●市税

☎ 財務部 税務課 ☎24-7603 (直通)

税目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
固定資産税・都市計画税	期納期限	1期 5月31日			2期 9月2日				3期 12月25日		4期 2月28日	
市県民税(普通徴収)	期納期限		1期 7月1日			2期 9月30日		3期 12月2日		4期 1月31日		
軽自動車税	期納期限	全期 5月31日										
国民健康保険税	期納期限			1期 7月25日	2期 8月26日	3期 9月25日	4期 10月25日	5期 11月25日	6期 12月25日	7期 1月27日	8期 2月25日	9期 3月25日

●保険料

☎ 健康福祉部 保険課 保険料係 ☎24-7609 (直通)

料目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
後期高齢者医療保険料(普通徴収)	期納期限			1期 7月31日	2期 9月2日	3期 9月30日	4期 10月31日	5期 12月2日	6期 12月25日	7期 1月31日	8期 2月28日	9期 3月31日
介護保険料(普通徴収)	期納期限			1期 7月31日	2期 9月2日		3期 10月31日		4期 12月25日		5期 2月28日	

◎納付には便利な口座振替をご利用ください。

- 取扱金融機関 三井住友銀行 みなと銀行 関西アーバン銀行 徳島銀行 淡路信用金庫 淡陽信用組合 近畿労働金庫 淡路日の出農業協同組合 ゆうちょう銀行 (敬称略・順不同)
- お手続き方法 預貯金通帳、お届け印、通知書番号のわかるもの(納付書・領収書など)をご持参のうえ、お取り引きのある金融機関、または洲本市役所窓口でお申し込みください。(五色庁舎・由良支所でもお申し込みできます。)

◎納期限内の納付をお願いします。

- 納付が遅延しますと、別途督促手数料や延滞金(年14.6%)が加算されますのでご注意ください。
- 督促状の発送日から起算し、10日を経過した日までに納付がない場合は、差し押さえなどの滞納処分を行うこととなりますので、ご注意ください。

国民年金届け出はお早めに！

就職や退職、引越など異動が多いのがこの時期。国民年金の被保険者の種別が変わる人は、届け出が必要です。届け出をしないと年金受給額の減額や、病気やケガで障害が残ったとき、亡くなった場合に、障害基礎年金や遺族基礎年金が受給できないことがありますので、忘れずに届け出をしましょう。



すべての人が国民年金に加入

日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満のすべての人は、国民年金に加入することになっています。国民年金の加入者を「被保険者」といい、保険料の納め方によって次の3種類に分かれています。

▼第1号 被保険者

↓自営業者・学生・フリーターなど(20歳以上60歳未満)



▼第2号 被保険者

↓会社員・公務員など(厚



▼第3号 被保険者

↓会社員や公務員などに扶養されている配偶者(20歳以上60歳未満)



納付が困難な学生は学生納付特例制度を

保険料を納めることが難しい大学や専門学校などの学生には、



保険料の支払いが猶予され、卒業後に納めることができる「学生納付特例制度」が設けられています。年度ごとに申請

が必要です。

▼対象 前年の所得が118万円以下(扶養親族がいな

い場合)の学生

▼申請に必要なもの

年金手帳、学生証の写し

又は在学証明書、印鑑

※日本年金機構から送られた学生納付特例申請書(ハガキ)を4月中旬に提出する人は、手続き不要です。

●平成24年4月～平成25年3月分の申請期限は4月30日です。申請がまだの人は至急手続きをお願いします。

こんなときは届け出を

結婚や就職、退職などによって、国民年金の被保険者の種別が変わることがあります(表1)。

被保険者の種類は自動的に変更されることはありません。手続きをしないことで年金を受給できなくなることもありますので、必ず手続きをお願いします。

☎ 日本年金機構
明石年金事務所
078-912-4980

届け出が必要なとき

表-1

こんなとき	被保険者の種別	手続き
20歳になったとき (会社員や公務員を除く)	第1号 (加入手続き)	市役所 市民課
60歳になる前に会社などを退職したとき	第2号から 第1号へ変更	
配偶者に扶養されていたが、その配偶者が退職したとき	第3号から 第1号へ変更	
パート収入が130万円を超えたり、離婚などで配偶者の扶養から外れたとき	第1号から 第3号へ変更	配偶者の 勤務先
配偶者が会社などに就職し、その扶養になったとき	第2号から 第3号へ変更	
会社などを退職し、会社員などである配偶者の扶養になったとき	第3号 (加入手続き)	

広告

夢あるくらしのパートナー



淡陽信用組合

理事長 勢戸 堅祐

本店/洲本市栄町一丁目3番17号 TEL. 0799(22)5555(代)



KURASHINO JOUHO

くらしの いきいき 情報

催し

市民工房展覧会

(3階ギャラリー・入場無料)

十の会作品展

島内の作家団体「十の会」によるテーマ作品『どっちゃろ?』などを展示します。

▼**展示期間** 5月11日(土)～19日(日) ※16日(休)は休館

▼**時間** 午前10時～午後5時 ※最終日は午後4時まで

問 洲本市民工房 ☎22-3322

四季のイベント

花と笑顔のにぎわい市

地元産の農畜水産物や加工品を販売します。当日はポップコーンなどの無料配布もあります。

▼**開催日時** 4月27日(土) 午前8時30分～(荒天中止)

▼**場所** 多目的広場(御食国横)

問 同実行委員会事務局 (市農林水産課内)

☎24-7619 (直通)

洲本市水産まつり

市内の漁業協同組合などで構成する水産まつり実行委員会が、『うみぢから』で洲本を元気にしようと市水産まつりを開催します。

観光客や地元の人々に、淡路の海の幸を堪能していただくため、水産物の販売や無料での振る舞いをします。

▼**開催日時** 5月4日(土・祝) 午前10時～

▼**場所** エトワール生石芝生広場(少雨決行)

※荒天時はエトワール生石内

問 同実行委員会事務局 (由良町漁業協同組合内)

☎27-0555

▽市林務水産課

☎33-1923

淡路島内求人企業 合同説明会

島内の求人企業と島内で就職を希望する大学生などを対象とする求人企業合同説明会

が開催されます。

▼**開催日時** 5月18日(土) 午後1時～午後4時

▼**場所** 市文化体育館コミュニティアリーナ

問 県民局生活室商工労政課

☎26-2086

▽洲本公共職業安定所

☎22-0620

募集

平成25年度

市民スポーツ大会参加者

6月2日(日)開催

種目

▽午前の部

- ①グラウンド・ゴルフ(団体)
- ②6人制バレーボール(混合)
- ▽午後の部
- ③バドミントン(ダブルス)
- ④ペタンク(ダブルス)
- ⑤囲碁ボール(ダブルス)
- ⑥ソフトバレーボール

(小学生・40歳以上・レディースフリー)

場所

- ▽①～⑤アスパ五色
 - ▽②・⑥市文化体育館
- ※②の会場は、対戦組み合わせ抽選会でアスパ五色か

淡路佐野運動公園開園10周年記念事業

ボールパークあわじ みんなで祝う10周年祭の開催

県立淡路佐野運動公園は、5月で10周年を迎えます。これを記念し、ふれあいイベントと記念競技大会が開催されます。



【日時】 **5月12日(日)** 午前9時～午後5時30分
※雨天時は、19日に順延

【場所】 **淡路佐野運動公園** (淡路市佐野新島9-6)

【内容】
▷ふれあいイベント・記念大会
総合開会式、ふれあいウォーキング、お楽しみ抽選会、健康測定イベント、遊びのコーナー、豚汁ふるまい など
▷中学硬式野球、少年軟式野球、サッカー、グラウンドゴルフ

問 淡路佐野運動公園管理事務所 ☎0799-64-2222 (直通)

市文化体育館に決まります。

元気館

▼**申込締切** 5月10日(金)

※荒天の場合、①は中止

7月7日(日)開催

▼**種目** パークゴルフ

▼**場所** アスパ五色パークゴルフ場

▼**申込締切** 6月14日(金)

※荒天の場合、中止

甲・問 市体育保健課

☎24-7632 (直通)

消費生活セミナー

▼**日時** 5月19日(日) 午後1時～

▼**場所** 健康福祉館「みなと時受付(午後1時30分開会)

▼**内容** 情報セキュリティセミナー「インターネットやスマートフォンに潜む危険」

▼**講師** 兵庫県情報セキュリティサポーター 篠原嘉一さん

▼**募集人数** 100人

▼**募集締切** 5月10日(金)

▼**申込方法** 電話、ファックス

又はE-mailで

問 市人権推進課

☎22-2580 (直通)

FAX 23-0974 (直通)

E-mail: jinken@city.su
moto.hyogo.jp

淡路聴覚障害者センター
手話奉仕員養成講座受講生

- ▼対象 淡路島内に在住する高校生以上で、手話の学習経験がない人
- ▼学習内容 入門・基礎課程(全32回)と演習(2回)
- ▼期間 5月14日(火)～平成26年3月7日(金)
- ▼昼の部 午前10時～正午
- ▼淡路会場(しづのおだまき館)
- ▼洲本会場(みなと元気館)

- ▼南あわじ会場(三原公民館)
- ▼夜の部 午後7時～午後9時
- ▼淡路会場(しづのおだまき館)
- ▼洲本会場(やまて会館)
- ▼南あわじ会場(三原公民館)

淡路聴覚障害者センター
要約筆記奉仕員養成講座
受講生

- ▼募集人数 各会場20人
- ▼受講料 7,000円
- ▼申込締切 5月7日(火)
- ▼期間 (資料代を含む)
- ▼淡路聴覚障害者センター
- ▼申込締切 5月7日(火)
- ▼期間 5月11日(土)～9月14日(土)
- ▼場所 やまて会館
- ▼募集人数 15人
- ▼学習内容 基礎・応用 全15回
- ▼技術習得します。
- ▼書いて伝える「要約筆記」の
- ▼耳の聞こえの不自由な人に

各種講座募集

洲本中央公民館講座

- ▶講座名 ▷「漢字」書道 ▷日本画 ▷カラオケ ▷料理 ▷編み物 ▷民踊 ▷古典文学入門 ▷ふるさと探究 ▷健康体操 ▷子ども英会話(小学4・5年生) ▷老人大学おのころ学園 ▷女性学級
- ▶申込締切 4月24日(水)
- ▶申・問 洲本中央公民館 ☎22-1280

高齢者生きがい教室

- ▶教室名 ①陶芸 ②コーラス ③書道 ④社交ダンス ⑤囲碁 ⑥詩吟 ⑦カラオケ教室 ⑧水墨画 ⑨ヨガ
- ▶実施回数 ▷水墨画=毎月1回 ▷陶芸、書道、囲碁、詩吟、カラオケ教室=毎月2回 ▷コーラス、社交ダンス、ヨガ=毎月3回
- ▶場所 中山間総合活性化センター(鮎原宇谷)
- ▶対象 60歳以上の人
- ▶申・問 同活性化センター ☎32-1211

こけ玉・ミニ盆栽教室

- ▶期間 5月～平成26年2月まで
- ▶日時 毎月第1土曜日 午後1時30分～
- ▶受講料 6,000円(全10回) ※材料費実費
- ▶定員 15人
- ▶申・問 市民交流センター ☎24-4450

※各講座の開催日時、定員、料金などは、お問い合わせください。

- ▼資料代 3,500円
- ▼申込締切 5月2日(木)
- ▶申・問 淡路聴覚障害者センター ☎24-3850

「走る県民教室」

第2期利用団体

- バスを借りて県の施設などを見学する場合、費用の一部を補助します。
- ▼対象 淡路島内の自治会、高齢者、女性、青少年などの地域団体(20人以上)
- ▼補助額(バス1台につき) ▷1日コース 25,000円(※) ▷1泊2日コース 50,000円(※)
- ※バス借上料が上限です。
- ▼見学実施日 6月1日(土)～8月31日(土)
- ▼募集期間 4月15日(月)～5月10日(金)
- ▶申・問 淡路県民局総務企画室 企画防災課 ☎26-2009

緑化事業助成団体募集

花街道への事業

島内の国道・県道沿いの10㎡

以上の花壇を、維持管理できる個人や団体に対して、植栽の管理費用の一部を助成します。

- ▼募集期間 平成26年2月末日まで
- ※随時募集
- ※詳しい応募方法などは、淡路島くにうみ協会のホームページをご覧ください。
- ▶申・問 (財)淡路島くにうみ協会 事業第1課 ☎24-2001
- http://www.kuniumi.or.jp/

迫る被害の自アリ

大塚シロアリ研究所

淡路島支店 ☎(0799)45-2666

国道28号線・広田交差点すぐ

大塚シロアリ研究所 淡路島

検索 Click!!

淡路美術協会公募展

出展作品

▼開催日時

5月4日(土・祝)〜6日(月・祝)

午前9時〜午後5時

※最終日は午後4時まで

▼部門

洋画、日本画、書、写真、彫塑・工芸

▼作品搬入

5月3日(金・祝)

午前10時〜午後1時

▼会場

市文化体育館

▼出品料 1,000円

▼問合せ 淡路美術協会事務局(谷村)

☎080-6104-4387

組合消防歌の作曲

淡路広域消防事務組合では、

40周年記念事業として、組合

消防歌の作曲者を募集します。

▼概要

楽曲は、消防職員の士気

を鼓舞するため、アップテ

ンポ調を基本とし、組合が

用意した歌詞に曲をつけて

いただく人を募集します。

▼応募資格

淡路島内在住もしくは、

勤務する人

▼応募方法

住所、氏名、年齢、電話

番号を記入して、郵送又は

E-mailで応募してくだ

さい。

▼応募期間

5月10日(金)必着

※詳細については、左記まで

お問い合わせください。

応・問 淡路広域消防事務組合

消防本部総務課

作曲者募集係

〒656-0002

洲本市塩屋二丁目2番32号

☎24-0271

E-mail: awaji-song@

awaji119.jp

▼減免が受けられる人

① 4月1日現在、一人暮らし

して65才以上の人

② 市内に居住し、住民(外

国人)登録をしている人

③ 市民税が非課税の人

※「申請者の名前・住所」と

「水道使用名義人・使用場

所」が異なるときは、減

免が受けられません。

※淡路島外から平成24年1

月1日以降に転入してき

た人は、前住所地が発行

する市民税が非課税であ

る証明書が必要です。

▼申請場所

▽洲本市お客さまセンター

(市役所東庁舎内)

▽統括お客さまセンター

(洲本市山手3-1-16

ガイアビル3階)

※申請用紙については、五

色庁舎や由良支所にも備

え付けています。

▼申請に必要なもの

① 印鑑

② 「水道料金の領収書」か「検

針時の使用水量のお知らせ

せ」

▼減免される額

基本料金の3分の1に相当

する額

※減免は決定された日以降、最初の検針にかかる料金から減免資格が無くなるまでの分が対象。

※既に減免を受けている人は、引き続き減免対象となりませんので、新たに申請する必要があります。ただし、減免の要件に該当しなくなつたときは、解除通知書によりお知らせします。

問 洲本市お客さまセンター

☎24-7620

SIA 洲本市国際交流協会

姉妹都市 ハワイ島

ホームステイ参加者募集

洲本市国際交流協会では、市の姉妹都市米国ハワイ州ハワイ島ヒロでのホームステイに参加する高校生を、募集します。



平成24年はヴァンワート市にホームステイ

- 期 間 7月25日(木)〜7月31日(水)
- 訪 問 先 米国ハワイ州ハワイ郡(ハワイ島、オアフ島)
- 対 象 者 市内に在住する高校生10人程度
- 費 用 12万円程度
- 要項配布 市秘書課、五色庁舎窓口サービス課で配布
- 申込締切 5月7日(火)

※配布、受付は、土・日・祝日を除く開庁時間内

問 同協会事務局(市秘書課内) ☎26-0175 (直通)

お知らせ

水道料金の減免制度

淡路広域水道企業団では、次のすべての要件に該当するお客様に対して、申請により水道料金の一部を減免しています。

軽自動車税の減免制度

身体障害者手帳などを交付された人のために、使用される軽自動車などの税金は、全額を免除する減免制度があります。

新規に減免を希望する人、前年度以前に減免を受けていたが内容に変更のあった人は、必要書類を持参し、市税務課又は窓口サービス課に申請してください。

▼申請期間 5月10日(金)～5月24日(金)(土・日・祝日は除く)
▼申請場所 本庁舎1階 税務課
五色庁舎1階 窓口サービス課

▼必要なもの

- ① 身体障害者手帳など
- ② 運転する人の免許証
- ③ 納税義務者の印鑑
- ④ 納税通知書又は口座振替通知書

問 市税務課

☎ 24-7603

母子(父子)家庭児童

小学校入学祝品を贈呈します

洲本市婦人共励会では、平成25年4月に小学校に入学した母子・父子や父母のいない児童に入学祝品を贈ります。

▼申込期間

4月19日(金)～5月15日(水)

問 同婦人共励会

(子育て支援センター内)
☎ 24-5877

上灘線コミュニティバスの運行時刻が変わります

昨年4月から運行している上灘線コミュニティバスの運行時刻が、地域住民の皆さんの要望を受けて、平成25年5月1日より改正されます。

バス停ごとの詳細な停車時間については、市ホームページで公開を予定しています。

▼改正後発車時刻

▽洲本バスセンター発
来川行
1便 午前6時21分

2便 午後12時10分
3便 午後2時40分

▽来川発

洲本バスセンター行
1便 午前7時15分
2便 午後1時5分
3便 午後3時35分

問 市企画課

☎ 24-7614 (直通)

特定不妊治療費助成制度

県では、体外受精及び顕微授精(特定不妊治療)を受けたご夫婦に対し、治療費の助成事業を行っています。国の制度改正に伴い、一部助成上限額が変更になりましたので、ご注意ください。

問 市健康増進課

(みなと元気館)
☎ 22-3337 (直通)



▼5月27日(月)

▽午前9時30分～午前11時

市役所本庁舎

なお、制度の詳細については、左記の健康福祉事務所にお問い合わせください。

問 淡路県民局洲本健康福祉事務所地域保健課
☎ 26-2060 (直通)

PM2.5(微小粒子状物質)の注意喚起情報について

PM2.5(微小粒子状物質)とは

中国からの越境飛来で話題となっているPM2.5(微小粒子状物質)は、粒径が2.5マイクロメートル(2.5mmの千分の一)以下の粒子状物質です。

髪の毛の太さの30分の1以下と微細で呼吸器系の奥深くまで入りやすいことから、人の健康に影響を及ぼすことが懸念されています。

注意喚起情報の発信方法

県では、PM2.5の濃度が環境基準値を超えると予想される場合、「ひょうご防災ネット」のホームページ及び緊急情報メールで、PM2.5の注意喚起情報を発信します。

また、市のホームページ、CATVのすもとチャンネルのテロップ、文字放送及びデータ放送でも発信しますので注意をお願いします。

注意喚起情報が発信されたら

淡路地域に注意喚起情報が出た場合は、

- ① 不要不急の外出や屋外での長時間の激しい運動をできる限り減らしてください。
- ② 特に呼吸器系や循環器系疾患のある人、乳幼児、高齢者など影響を受けやすいと思われる人は、体調に応じてより慎重な行動を心がけてください。

問 県水大気課 ☎ 078-362-3285
県環境影響評価室 ☎ 078-362-9086
市環境整備課 ☎ 24-7607(直通)

市民交流センター

フィットネス教室の募集

センターでは、14のフィットネス教室が開かれています。時間、受講料、定員など、詳しくはセンターまで、お問い合わせください。



曜日	午前	午後	夜
水	ヨガストレッチ① かんたんエアロ		ヨガ① ヨガ②
木		ゆったりヨガ キッズ・ヨガ ジュニア・ヨガ	木曜ヨガ シェイプDEエアロ
金	ヨガストレッチ② かんたんエアロ・ 筋トレ		
土	健康体操 親子ふれあい体操		Men'sヨガ

問 市民交流センター ☎ 24-4450

各種予防接種制度のお知らせ



おたふくかぜ

水痘ワクチンの一部費用助成

対象となる年齢の幼児の保護者に接種券を郵送します。説明をよく読んでご使用ください。

▼対象者（洲本市民）

満1歳から5歳の誕生日前日までの幼児。すでにおたふくかぜ、水痘にかかった人は接種の必要はありません。

▼助成額

ワクチン接種費用のうち、

用肺炎球菌、子宮頸がん予防

ワクチンが定期予防接種になりました。対象者には予診票を送付します。

▼対象者

▽ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチン・生後2カ月～5歳の誕生日前日まで

▽子宮頸がん予防ワクチン・中学1年生～高校1年生

相当の年齢

▼接種費用

無料

▼接種方法

指定医療機関に予約し、送付した予診票と母子健康手帳を持参し接種を受けてください。

BCG予防接種の接種年齢の変更

BCG予防接種の対象年齢が4月から変更されました。

これにより標準的な接種年齢が生後5カ月～8カ月、最終有効期限が1歳の誕生日の前日までに延長されています。

定期予防接種を受けられなかった場合の特例措置

心臓疾患など重篤な疾患や長期の疾患により、定期予防



接種を受けることができなかった場合、その事情が解消されたから2年を経過するまで、定期予防接種として接種することが可能となりました。

接種に際しては、指定の医師意見書やワクチンの種類による年齢制限があります。該当すると思われる人は、健康増進課までご相談ください。

日本脳炎予防接種

2期の接種を再開します

これまで接種を差し控えていた日本脳炎の予防接種2期

について、接種が再開されます。

対象となる平成7年4月2日生まれ～平成8年4月1日生まれの人に日本脳炎予防接種2期の予診票を送付します。有効期限内に接種しましょう。

なお、接種差し控えの期間（平成17年5月30日～平成22年3月31日）に、1期3回の基礎免疫の接種が完了した9歳以上の人にも、順次予診票を送付します。

風しんが流行しています

妊娠初期の女性が風しんにかかると、胎児が風しんウイルスに感染し、難聴、心疾患、白内障、そして精神や身体の発達の遅れなどの障害を持つ赤ちゃんが生まれる可能性があります。

風しんの流行を広げないためにも、風しんの予防接種を必ず受けましょう。

風しんの定期予防接種は、1歳～2歳の誕生日前日までと幼稚園年長児相当の年齢です。対象者はすみやかに予防接種を受けましょう。

また、これまで風しんの予防接種を受けていない人は、妊婦さんにうつさないためにも、任意接種（自費）で受けることをお勧めします。



市健康増進課
☎22-3337（直通）

市健康増進課

☎22-3337（直通）

健康で笑顔に

市の新たな健康増進計画「健康すもと21(第2次)計画」は、過去の健康づくり活動や市の施策を評価、見直しを行い、本年3月に策定されました。

このコーナーでは、市民の皆さんが「健康で笑顔に」になれるよう、この計画でどんな取り組みを進めていくのかを紹介いたします。

市の現状

本市では、少子高齢化が進展し、現在65歳以上の高齢者の割合は約29%となっています。10年後には、団塊の世代も後期高齢者(75歳以上)となり、多くの高齢者を少ない若手層が支える超少子高齢化の時代を迎えることが予想されます。

また、がんや循環器病などの「生活習慣病」が増加し、これらの病が原因となって、寝たきりや認知症などの介護を必要とする人も増加しています。

喫緊の課題

市では、これらの課題に対し、「健康寿命」(介護を必要としないで生活できる期間)を伸ばし、生きがいと活力ある生活を創造することが重要な施策であると考えています。

そのため、市民一人一人が健康について正しい知識を持ち、主体的に健康づくりに取り組み、生活習慣病の発症や重症化を予防する取り組みが必要です。

計画の基本理念

この課題を踏まえ、計画の基本理念を「健康で」「安心して」「いきいき」と暮らすことのできる地域の実現」としています。計画では、課題テーマを設定し、市民、地域、行政それぞれが取り組むべき行動計画を定めています。計画の概要については、5月に広報と共に配布する予定です。

また、毎月このコーナーで具体的な取り組みを紹介しますので、「ご覧ください」。



▽市健康増進課

☎22-3332(直通)

妊娠総合相談

不妊の悩みから治療の方法や、内容について、また、習慣性流産、不育症、男性不妊など、妊娠に関する疑問や不安は、何でも気軽に相談してください。専門知識を持つ医師や不妊看護認定看護師資格を持つ助産師が応えます。相談は無料、秘密は厳守されます。

(年末年始、祝日は休みます)

電話相談 10:00～16:00

相談専用番号 **078-360-1388**

●毎月第1・3土曜日

▷助産師

面接相談 14:00～17:00(完全予約制)

予約専用番号 **078-362-3250**

(相談日の3日前までに予約してください)

●毎月第2土曜日

▷助産師

●毎月第4水曜日

▷産婦人科医師、泌尿器科医師

場所 県立男女共同参画センター

神戸市中央区東川崎町1-1-3

神戸クリスタルタワー7階

☎078-360-8550(代表)

問 県健康福祉部健康局健康増進課

☎078-362-3250

5月の健康カレンダー



母子健康手帳交付

内容		とき		場所
母子健康手帳交付	洲本会場	2日(木)、9日(木) 16日(木)、23日(木)	10:00～11:00	みなと元気館 2階
	妊婦相談(個別)	五色会場	14:00～15:00	

乳幼児健康診査・相談(対象者には個別に通知)

事業名	対象	とき	受付時間	場所
乳児健康診査	H25年1月生	16日(木)	12:45～13:00	みなと元気館 2階
7か月児相談	H24年10月生	22日(水)	9:30～9:45	
10か月児健康診査	H24年6月生	2日(木)	12:30～12:45	
1歳6か月児健康診査	H23年9月生	9日(木)	12:45～13:00	
2歳児相談	H23年2月生	8日(水)	12:45～13:00	
3歳児健康診査	H22年2月生	23日(木)	12:45～13:00	

その他の相談(要予約)

内容	とき	場所
すくすく子育て相談	24日(金) 9:30～11:00	みなと元気館2階
こころの相談	17日(金) 14:00～16:00	
筋力アップサークル 対象:概ね65歳以下の市民	1日(水)、8日(水) 15日(水)、22日(水)	五色トレーニングセンター
	2日(木)、9日(木) 16日(木)、23日(木)	みなと元気館
働き盛り ヘルスアップ教室	15日(水)	五色診療所
	17日(金)	
	20日(月)	みなと元気館
	21日(火)	

市健康増進課 健康福祉館「みなと元気館」☎22-3337(直通)

ウェルネス通信



ウェルネスパーク五色
[高田屋嘉兵衛公園]

<http://www.takataya.jp/>

いちご狩り体験

甘くておいしい、いちご狩り体験ができます。

- 期間 5月中旬まで(毎日)
- 受付時間 ①10時～11時30分
②13時30分～16時
- 料金 摘み取った分を量り売り
(250円/100g)

問 五色洋ランセンター ☎33-0261

第19回ウェルネスパーク五色

写生画コンクール作品募集

公園内の植物や風景などを描いてご応募

夢工房体験メニュー ☎33-1540

- キッズ体験 4/27～5/5**
●時間▶10:00 ●料金▶エコラフト1,300円・デコミラー1,300円～
グラスリッチェン1,200円～(材料費込) ●当日参加OK
- キッズ型染め体験 4/27・28**
●時間▶13:30 ●料金▶ハンカチ1,000円・エコバッグ1,600円(材料
費込) ●当日参加OK
- パワーストーン教室 4/28・5/11・19**
●時間▶10:00 ●料金▶2,500円～(材料費込) ●締切3日前
- エッグクラフト教室 4/28・5/19**
●時間▶10:00 ●料金▶2,500円～(材料費込) ●締切3日前
- つり下げちりめん細工教室 4/28・5/11・19**
●時間▶10:00 ●料金▶2,000円～(材料費込) ●締切3日前
- 型染め体験(水辺の景色のタペストリー) 4/29**
●時間▶13:00 ●料金▶3,000円(材料費込) ●締切前日 ※先着5人
- パステル絵手紙教室 4/29**
●時間▶10:00 ●料金▶1,500円(材料費込) ●締切前日 ※先着6人
- キッズ玉ねぎの染色体験 5/3～5**
●時間▶13:30 ●料金▶1,000円(材料費込) ●当日参加OK
- 韓国料理教室 5/6**
●時間▶①10:00②13:30 ●料金▶2,000円(材料費込) ●締切3日前
- エコラフト教室 5/11**
●時間▶10:00 ●料金▶1,500円～(材料費込) ●締切3日前
- 短冊わらべ人形づくり体験 5/11**
●時間▶13:30 ●料金▶1,500円(短冊掛別) ●締切前日
- 御殿手まりづくり教室 5/11**
●時間▶13:30 ●料金▶1日体験コース1,800円(キット代込)
基礎コース1,400円(キット代別) ●締切1週間前
- わらべのモビールづくり体験 5/12**
●時間▶13:30 ●料金▶1,500円(材料費込) ●締切前日
- バルーンアート教室 5/17**
●時間▶11:00 ●料金▶2,500円～(材料費込) ●締切3日前
- 紙おむつケーキづくり教室 5/17**
●時間▶13:00 ●料金▶3,000円～(材料費込) ●締切3日前
- あじさいのリースづくり体験 5/18**
●時間▶13:30 ●料金▶1,900円(材料費込) ●締切前日
- 藍染め体験 5/19**
●時間▶13:30 ●料金▶1,500円(材料費別) ●締切前日
- パステル絵手紙教室 5/19**
●時間▶14:00 ●料金▶1,500円(材料費込) ●締切前日 ※先着6人

募ください。

応募者全員に参加賞があります。
●期間 4月20日(出)～5月31日(金)

●対象 小・中学生

●画材 四つ切画用紙
(夢工房にて無料配布)

●彩色 クレパスか水彩絵の具

五色洋ラン展開催

洋蘭塾会員の方々が、丹精込めて育てた蘭を多数展示します。

また、相談会や販売もあります。

●とき 4月27日(出)～5月6日(月・祝)

鯉のぼりが泳ぎます

子どもたちの健やかな成長を願って、芝生広場に鯉のぼりを掲げます。

●期間 4月下旬～5月6日(月・祝)

問 五色洋ランセンター ☎33-0261

市文化体育館トレーニングルーム

健康生活をはじめませんか?

『定期券』ご利用の案内



定期利用料金	4,000円(税込)
利用期間	1ヶ月
持ち物	運動できる服装 汗拭き用タオル 室内シューズ

当トレーニングルームでは、定期券の利用で、スタジオプログラムやマシンジムが使い放題。申し込み時には、トレーニング機器の使い方、運動メニューのご案内も実施していますので、初めての人も安心してご利用頂けます。

4月中は、1回の無料体験(マシンジムのみ)があります。この機会にぜひ体験しませんか。

※高校生以上が対象となります。

学生の方は必ず学生証をご提示ください。

※4月中の1回無料体験は事前予約が必要です。

(1人1回限り)

事前予約・お問い合わせ先

市文化体育館トレーニングルーム ☎22-6726

ひょうごオペラプロジェクト HYOGO OPERA PROJECT

オペラ「セビリヤの理髪師」 ワンコイン・プレ・レクチャー

『オペラ歌手による 「セビリヤの理髪師」ええとこどり!』

市文化体育館での「プレ・レクチャー」は、関西一円で活躍するオペラ歌手たちによる、「セビリヤの理髪師」名場面集。

伊原さんの楽しいお話とピアノに、4人の歌手が各々の登場人物となって作品の聴きどころ、見どころを選びすぐってお贈りする、まさに“ええとこどり”な内容です。

平成25年 **6月29日(土)**

開場17:30 開演18:00 (終演20:00)

公演時間/約2時間(休憩含む)

市文化体育館

文化ホール(しばえもん座)

●出演

坂口 裕子(ソプラノ)
福嶋 勲(バリトン)
中川 正崇(テノール)
萩原 次己(バリトン)
伊原 敏行(ピアノとお話)

料金 **500円**
(全席指定)

※未就学児童の入場はご遠慮ください。
※前売にて完売の場合は、当日券はありません。

●チケット販売

市文化体育館 (9:00～21:00 火曜日休館 祝日の場合は翌日)

●販売日 平成25年4月28日(日) 9:00より販売開始

主催: 新都心(文化体育館等)元気創造事業実行委員会、洲本市教育委員会
兵庫県、兵庫県立芸術文化センター(制作)

問 市文化体育館 ☎25-3321

5月の無料相談



下記以外の相談は、「市民便利帳」でご確認ください。

■法律相談（予約制）

日時▷1日(水)、15日(水) 13:15~16:15
場所▷市役所北庁舎
予約 市人権推進課(北庁舎)
☎22-2580(直通)

■行政相談

日時▷8日(水) 13:15~15:00
場所▷市役所北庁舎
問 市人権推進課(北庁舎) ☎22-2580(直通)

■法律・人権・行政相談

日時▷8日(水) 13:30~15:00
場所▷五色中央公民館
問 市窓口サービス課(五色庁舎)
☎33-0161(直通)

■年金相談・ねんきん特別便相談（予約制）

日時▷17日(金) 10:20~15:20
場所▷市文化体育館
※予約満席になり次第、受付を終了します。
問 市市民課(本庁舎) ☎24-7637(直通)

■司法書士による相談（予約制・先着8人まで）

◆登記・法律相談

日時▷21日(火)、27日(月) 10:00~12:00
場所▷県洲本総合庁舎
問 司法書士山下富弘事務所
☎0799-23-9171

■行政書士による相談（予約制・先着3人）

内容▷相続・農地法・契約関係
日時▷13日(月) 13:30~15:30
場所▷県洲本総合庁舎
予約 相談会担当・行政書士瀧岡光子事務所 ☎32-1641

■こころのケア相談（予約制）

日時▷14日(火) 14:00~16:00
場所▷県洲本総合庁舎
予約 県洲本健康福祉事務所 ☎26-2060

■テレビ電話による法律相談（予約制）

日時▷毎週木曜日
13:00~15:00
場所▷県洲本総合庁舎
予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830

■教育相談（予約制）

日時▷13日(月) 13:00~15:00
場所▷県洲本総合庁舎
予約 県淡路教育事務所 ☎22-4152

■農事相談

日時▷7日(火) 13:30~15:00
場所▷五色庁舎2階会議室
※あらかじめ地元農業委員との協議が必要です。
問 市農業委員会 ☎33-1940

■建築士事務所協会による住宅の耐震相談（予約制）

日時▷22日(水) 13:30~16:00
場所▷県洲本総合庁舎1階
ロビー及び相談室
予約 構研設計一級建築士事務所
☎0799-64-1199

洲本図書館 ☎22-0712

- いっしょにおはなしかい (0~3歳児対象)
18日(土) 11:00~
- おはなし会 (3~6歳児対象)
11日(土)、25日(土) 14:30~
- もっとおはなし会 (小学生対象)
11日(土)、25日(土) 15:00~
- おりがみ教室
4日(土) 14:00~
- つくってあそぼう!
19日(日) 14:00~
※「おりがみ教室」・「つくってあそぼう!」は定員40人。参加申込は前日まで。
- 対面朗読(本の読み聞かせサービス)
目の不自由な人が対象。
事前申込が必要。

五色図書館 ☎32-1693

- えるる つくってあそぼう!
12日(日) 14:00~
※定員10人。参加申込は当日午前中まで。
- おひざのうえのおはなし会 (3歳くらいまで対象)
9日(木)、23日(木) 10:30~
- えるる倶楽部 10:30~
(絵本・紙芝居の読み聞かせ)
4日(土)、5日(日)、11日(土)、12日(日)、
18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)
※おはなし会とえるる倶楽部は参加申込不要。

5月の図書館だより



●開館時間●

10:00~18:00

●5月のカレンダー●

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

■ 両図書館休館日

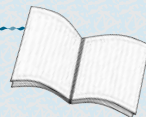
※洲本・五色図書館の新着情報は、洲本市立図書館ホームページ(<http://www.library.city.sumoto.hyogo.jp>)でご覧いただけます。

図書館職員が薦める

“淡路島の野生植物などを見やすく紹介”



「生き生き植物観察記」



なんこう しげき
南光 重毅/著



五色町都志にある
ラッパイチョウ

淡路島にはたくさんの珍しい野生植物が生息しています。この野生植物などを研究しているのが、著者の南光重毅さんです。

南光さんは若いころから貴重な植物や自然現象を観察し、写真に撮り続けており、その観察記録をまとめたものが、この「生き生き植物観察記」です。

この本で紹介している植物は全部で143種類。それぞれの名前の由来や国内外での主な生息地、特徴などを鮮やかな色の写真を使って細かく解説しています。中でも、シロミノヤブムラサキについては、南光さんの発見から市の天然記念物に指定されるまでの経緯も含めて掲載されています。

島内に住む私たちでも、なかなか目にする機会がない貴重な植物がフルカラーで紹介されています。

是非一度手に取ってご覧ください。



洲本図書館長 高田知昭



海外の研究者も注目

菜の花・ひまわりエコプロジェクトを視察

3月31日(日)、淡路夢舞台で行われた「環境分野の参加、協働のあり方について展望する」国際シンポジウムに参加した国内外の法律家や、非政府組織の代表者らが、市の取り組む「菜の花・ひまわりエコプロジェクト」の視察のため、ウェルネスパーク五色を訪問しました。参加者は、オーストラリアの環境裁判所の長官や欧州委員会の環境政策担当者など約30人で、竹内市長らとの意見交換や施設見学をしました。

国際シンポジウムを主催した大阪大学大学院の大久保規子教授は「市民と行政が協力して行う環境に対する洲本市の取り組みを、海外に発信することが出来た。」と話しました。



祝 10万人突破

洲本城のボランティアガイド

4月4日(木)、「水軍の城」洲本城ガイドツアーへの参加者が10万人を達成しました。

このガイドツアーは、三熊山の自然と史跡を愛する会(会長 地白勇)の有志が、平成10年からボランティアで行っているもので、始めた頃は年間千人程度の参加者でしたが、15年目を迎える現在は、年間1万4千人も参加するツアーとなり、洲本の魅力として定着しています。

この日、福島県から団体旅行で参加の鈴木健雄さんに、ガイドツアーを支援する淡路島観光協会から10万人目の記念品が贈呈されました。



お世話になった地域に恩返し

洋友会が車椅子を寄贈

旧三洋電機洲本工場の退職者でつくる洋友会洲本地区(会長 原下正信)は、アルミの回収運動をボランティアで行っています。同団体では、回収したアルミ

の売却益を地域に還元しようと、車椅子を購入。3月12日(火)に、養護老人ホーム由良荘に寄贈しました。



大きくなってもまた遊びに来てね

生石公園で卒業記念植樹

3月16日(土)、由良・生石研究村(代表 平木勝昭)は、3月末に由良小学校を卒業する6年生を招き、卒業記念に桜の植樹を行いました。「この日参加した子どもたちが、成長して家庭を持つようになって、また生石に遊びに来てくれば嬉しい。」と平木代表は語っていました。



成長して家庭を持つようになって、また生石に遊びに来てくれば嬉しい。」と平木代表は語っていました。

家族愛にあふれる作品

山中画伯の作品を寄贈

本市生まれの画家、故山中馨さんの作品が市に寄贈され、淡路文化史料館で3月16日(土)に贈呈式がありました。寄贈された作品は、油絵の大型作品6点です。



寄贈者の山中夫人は「故郷で、多くの人に見てもらえれば主人も喜ぶと思います。」と穏やかに話されました。

編集後記

春爛漫を迎えた今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。さて、今月号の表紙は黄色に咲き揃った菜の花です。市内の至る所に菜の花畑が現れ、見る人の気持ちを和ませているように感じます。

ところで、新しい年度が始まりました。今年度も読みやすく、楽しい紙面づくりを心がけ、広報を届けます。

